

R7 富良野小 学校改善プラン

【実施期間 令和7年4月～令和7年9月】

子ども **ゴールに向かって自分らしさを磨こう** ～心を通わせながら～

富小っ子 どまんなか学校

教職員 **エージェンシーで「笑顔」と「潤い」を** ～今こそ「すべての子どもたちのために」～

上記の通り 子ども・教職員の重点教育目標を設定し、資質・能力の育成に向け、令和7年度前半、次の具体的方策を取り組んで参ります

目指す子どもの姿	具体的方策
<p>知育の木 学び合う子</p> <p>知識 技能 授業で身に付けた知識・技能を学びや生活に活かす力</p> <p>評価規準 授業で獲得した知識や技能を、次の学びや日常生活に活かしている。</p> <p>思考力 表現力 判断力 B 考えを明確にし、自分なりに工夫して表現する力</p> <p>評価規準 根拠をもとに自分の考えを明確にし、自分なりに工夫して表現している。</p> <p>学びに向かう力 C 自分らしさを磨く学び方を工夫し続ける力</p> <p>評価規準 自分らしさを磨く学び方を工夫し続け、家庭学習なども進んで行っている。</p>	<p>1 「主体的な学び」を支えるカリキュラム・デザイン 教務部・研修部</p> <p>① ゴールを明確にした単元づくり 質の高い学びにつながり、子どもにとって魅力あるゴール設定を工夫します。</p> <p>② 学び方の調整につながる手立ての工夫 子ども自ら学び方を調整できるよう、その子に適した手立てを工夫します。</p> <p>2 「質の高い学び」をめざす授業改善 研修部・教務部</p> <p>③ リアルな学びを支えるベストミックスの推進 質の高い学びにつながるよう、その子に適したアプリやコンテンツの活用を進めます。</p> <p>④ 自分らしさを発揮できる風土の醸成 互いに聴き合うことのできる風土を醸成し、一人一人のアウトプットを充実させます。</p> <p>3 家庭学習の充実と読書活動の推進 教務部・学校司書</p> <p>⑤ 授業と家庭学習がリンクする手立ての工夫 一人一人の学び方を把握し、自分らしさを磨く家庭学習が工夫できるよう助言を継続します。</p> <p>⑥ 本に親しむ機会の充実と読書活動の推進 様々なジャンルの本に親しむことや、メディアからのシフト先として「家読」を奨励します。</p>
<p>情意の木 認め合う子</p> <p>知識 技能 D 自他の良さを理解し、多様性に気づく力</p> <p>評価規準 自分や他者のよさを理解し、多様性に気づいている。</p> <p>思考力 表現力 判断力 E 明るい挨拶や言葉遣い、コミュニケーションを磨く力</p> <p>評価規準 明るい挨拶や時と場に応じた言葉遣いなどコミュニケーションを磨いている。</p> <p>学びに向かう力 F 相手に応じた関わり方やより良い仲間づくりをめざす力</p> <p>評価規準 相手に応じたよりよい関わり方やよりよい仲間づくりをめざしている。</p>	<p>4 心に響く道徳の充実といじめ防止 教務部・道徳推進教諭・指導部</p> <p>⑦ 考え、議論する道徳の授業づくり 自己を見つめ、多面的・多角的に考え、議論する「考える道徳」の授業づくりを工夫します。</p> <p>⑧ いじめZERO運動、不登校支援 いじめゼロ運動・不登校支援を組織で行い、安心できる居場所づくりを進めます。</p> <p>5 よさやがんばりを実感できる場の充実 教務部・指導部・保体部</p> <p>⑨ 感動を共有し、自信につながる機会の充実 子どもが主体的に向き合い、感動を共有し、自信につながる学校行事づくりを工夫します。</p> <p>⑩ 子ども主体の活動の工夫 子どもが主体的な活動を経験できるよう児童会活動・係活動を工夫します。</p> <p>6 心が通い合う場の充実 指導部・教務部</p> <p>⑪ 挨拶運動の推進と適切な言葉遣いの指導 「心が通う挨拶運動」と、場に合った適切な言葉遣いに関わる指導を年間通して工夫します。</p> <p>⑫ 様々な人と関わる場の充実 園児・異学年・中高校生・高齢者・遠隔など、心を通わせる交流の機会を充実させます。</p>
<p>健康の木 高め合う子</p> <p>知識 技能 G ゲーム依存症などを理解し、健康維持の大切さに気づく力</p> <p>評価規準 ゲーム依存症などを理解し、運動・食事・睡眠など健康維持の大切さに気づいている。</p> <p>思考力 表現力 判断力 H 時間の使い方を工夫するなど、より良い生活習慣を考える力</p> <p>評価規準 時間の使い方を工夫するなど、より良い生活習慣を考えることができる。</p> <p>学びに向かう力 I 体力向上や健康維持に向けて、生活を改善しようとする力</p> <p>評価規準 体力の向上や健康の維持に向けて、自分の生活を改善しようとしている。</p>	<p>7 安全&健康増進を学ぶ場づくり 指導部・保体部・栄養教諭・養護教諭</p> <p>⑬ 季節に応じた安全指導・保健指導の工夫 自ら判断し安全な行動ができるよう、季節に応じた指導を工夫します。</p> <p>⑭ 栄養バランスの大切さを学ぶ食育の推進 バランスのとれたメニューを自分で心がけるよう、学びを生かす手立てを工夫します。</p> <p>8 親しみをもって運動する仕掛けづくり 保体部</p> <p>⑮ 目標に向かって取り組む運動プログラムの充実 マラソンや縄跳びなど、自分の目標に向かって運動する取組を工夫します。</p> <p>⑯ 楽しみながら運動できる体育授業の工夫 どの子も楽しみながら目標に向かって運動できる体育の授業を工夫します。</p> <p>9 家庭と連携した生活習慣確立の取組 保体部・指導部・教務部</p> <p>⑰ メディアコントロール・プロジェクトの推進 「コントロール」&「シフト」を合言葉に、主体的な取組を支える手立てを工夫します。</p> <p>⑱ 生活習慣全般を見直すための保護者との連携 ゲーム依存・睡眠・食生活などの現状を家庭と共有し、主体的な生活習慣改善へつなげます。</p>
<p>■信頼～学びの大地～</p> <p>評価規準 学校は、どの子も伸び伸びと安心して生活できるよう風土づくりや体制づくりを充実させている。</p> <p>評価規準 学校は、「本校ならではの」創意ある教育活動を展開している。</p> <p>評価規準 学校は、ふだんから情報発信や学校改善に取り組んでいる。</p>	<p>インクルーシブ教育システムをめざす特別支援教育 特支コーディネーター</p> <p>子ども一人一人のニーズをもとに、具体的な手立てを計画的に工夫します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個別の指導計画」「面談」に関わる年間計画の可視化とフレキシブルな体制づくり ・「特別支援教育」理念の浸透を図る場の充実 <p>本校ならではの創意ある教育活動 教務部</p> <p>「未来づくりフォーラム」を完成形とした探究的な学びを充実させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生保育所 ・2年生高齢者ふれあい ・3年玉ねぎ（富良野高）・遠隔交流学習（兵庫・沖縄） ・4年演劇 ・4年生森林学習プログラム ・5～6年生自然塾環境教育 ・5年生伝統文化 ・SB（5年生後期～6年生前期）・6年生未来づくりフォーラム など <p>より信頼される学校をめざして 教育活動検討委員会</p> <p>「学校改善プラン」を共有し、クリエイティブな学校経営に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校改善プランの策定 ・CSと地域学校協働活動の一体的推進 ・見守り隊 ・学校だより、HP